

平成28年 第1回福島町教育委員会会議録

□開催日時	平成28年2月2日(火)午後6時10分～午後7時30分
□開催場所	福島町役場 庁議室
□出席委員	委員長 平沼竜平 君、委員 佐々木幸夫 君、委員 阿部 透 君 委員 佐藤節子 君、教育長 盛川 哲 君 5名
□欠席委員	なし 0名
□委員以外 の出席者 【説明員】	学校教育課長兼給食センター長 近藤勝弘 君、生涯学習課長 鎌田一志 君、 生涯学習課長補佐 福原貴之 君、学校教育係長 石川秀二 君 4名

会議成立・開会

○委員長 ご苦労様です。それでは平成28年第1回福島町教育委員会会議を行います。

ただ今の出席委員は5名で、在任委員の半数に達しておりますので、会議は成立いたしました。よって平成28年第1回福島町教育委員会会議を開催いたします。

会議日程

○委員長 本日の議事は、皆さんに配布の会議・議事日程にしたがって行いますので、よろしく願います。

会議録署名委員の指名

○委員長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員に、佐藤委員を指名いたします。

会期の決定

○委員長 日程第2、会期の決定を議題といたしま

す。

お諮りいたします。今期委員会の会期は本日一日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○委員長 異議なしと認め、会期は本日一日と決定いたしました。

事務報告

○委員長 日程第3、事務報告を行います。まず、教育長から重点報告をお願いします。

○教育長 ご苦労様でございます。それでは私のほうから報告事項を申し上げます。1番、道立高校の出願状況でございます。25日に締め切られまして福島商業高等学校については15名の出願があったところです。その内訳は福島中学校が12名、松前町から2名、俱知安町から1名という情報であります。参考として福島中学校、現3年生の第1希望について載せております。全部で37名で、あくまでも第1希望であります。

2番、道立福島商業高等学校の存続対策についてでございます。1月28日に町長、副議長、総務教育常任委員長、教育委員長と私で道議会、道知事部局及び道教育庁を訪問し、存続に関する要望活動を

行ってまいりました。その中で、新たな高校教育に関する指針、これは平成18年にできておりますが、複数年をかけて検証をし、その期間中は新たな再編は中断する。それと、キャンパス校の存続を基軸に現在20人未満となっている再編の基準を、15人未満かそれ以下を視野にいれているなどの回答があったところでございます。従いまして今年、福島商業高等学校は15名という出願者でございますが、今年、来年でもし20人をきったとしても、その再編の事務はスタートしないということであります。

3番、教職員人事についてでございます。新年度の当初の人事は1月8日に校長・教頭部分の第2次協議が行われておりますが、その時点でまだ未確定などところがありまして、今後の情報によります。一般教職員については2月16日に第2次協議、2月25日に第3次協議が予定されております。また冬休み明け、1月20日ですが吉岡小学校に臨時講師が着任しましたので、のちほど報告いたします。

4番、平成27年度スポーツ・文化賞についてでございます。今年度のスポーツ・文化賞の選考委員会が1月29日に開催されました。この委員会に提案をしておりますので、決定いただけますようお願い申し上げます。なお、候補予定者が多数おりますので、その分の報償費、トロフィー代が足りないということで、これは2月23日に行われる予定の議会で補正をまた、お願いしようかと考えているところであります。

5番、教育実践表彰についてでございます。渡島管内教育実践表彰で、福島中学校が選定されたのでお知らせいたします。なお、表彰式は2月23日、函館美術館で行われます。委員長は渡島の会長ということで、こちらで祝辞を述べることになっております。

なお、これにはございませんけども1月19日、本当は始業式の日でありましたが暴風雪警報がまきまして、小中学校とも臨時休校にしたところでありました。それからさらに、今日の議案終了後でありま

すが、12月に1度審議されました教育大綱の案の関係を一部、見直そうかと思っておりますので後ほど協議させていただきます。

以上でございます。

○委員長 続きまして学校教育関係を、学校教育係長をお願いします。

○学校教育係長 お疲れ様です。それでは私のほうから前回の事務報告、11月18日からの学校教育関係分を報告いたします。2ページをお願いいたします。11月19日町教育研究所研究集会、函館市のICT活用教室クレバーキッズを招いて開催されております。22日町PTA連合会研究大会が福島中学校で開催しております。26日日本ハムファイターズ応援大使学校訪問ということで、谷口選手、飯山選手が学校のほうに訪れて児童生徒と交流しております。こちらは福島小学校を会場に吉岡小学校、福島中学校も参加しております。29日福島中学校、日曜参観。12月7日第13回教育委員会議、全員出席のもと開催しております。14日第2回総合教育会議、全員出席のもと開催しております。記載をしておりますが終了後に学校との懇談会を開催しております。25日長崎県松浦市生徒交流歓迎式を行っております。交流生徒7名が来町しております。1月20日第3学期始業式ということで、先程教育長から報告があったように、19日が始業式の予定でしたが暴風雪の関係で臨時休校とし、20日から3学期が始まっております。28日福島商業高等学校存続に関する要望活動ということで、こちらも教育長からの報告のとおり教育委員会からは委員長と教育長が要望に向かっています。31日ふるさとを食べる集会が行われております。2月2日日本日、福島中学校授業参観。続きまして下段、今後の主な予定ですが明日2月3日、9:30から福島小学校授業参観を予定しております。4日北海道町村教育委員会連合会第2回役員会のほうに委員長が、渡島教育委員会連絡協議会の会長として出席いたします。札幌市で開催です。23日渡島管内教育

実践表彰式ということで、同じく渡島教委連の会長として委員長が出席を予定しております。

以上で、学校教育関係分の事務報告を終わります。

○委員長 続きまして、生涯学習関係を生涯学習課長補佐お願いします。

○生涯学習課長補佐 それでは前回 11 月 18 日からの生涯学習関係の事務報告です。12 月 3 日教育長杯ソフトバレー大会、約 70 名の参加となっております、教育長が出席しております。5 日青少年の主張大会、発表者 8 名となっております。7 日高齢者学級閉講式を行っております。平成 27 年度につきましては 7 回開催しております、述べ 428 人が参加をしております。閉講式には教育長が出席しております。11 日読書感想文・感想画コンクール表彰式。11 日スポーツ推進委員会議、14 日社会教育委員会議、14 日文化財調査委員会議は 28 年度予算の内容を審議ということで、それぞれ全てに教育長が出席により、議案を審議しております。18 日南北北海道駅伝競走大会実行委員会、教育長が出席しております。1 月 2 日松前神楽の現地調査ということで、東京から調査員が 1 名、道の事務局が 1 名と私の 3 名で対応しております。29 日スポーツ・文化賞表彰選考委員会会議を開催しております、教育長が出席しております。30 日町民なわとび大会、参加者 50 人、保護者約 40 人ということで開催しております、教育長が出席しております。なお、この事務報告に記載をしておりますが 1 月 16 日～1 月 17 にかけて、四町連携事業としましてスキー合宿を行っており、当町から 6 名の子どもたちが参加をしております。続きまして主な行事予定になります。2 月 7 日総合体育館オープンセレモニーということで、若干のセレモニーを行ったあとにウォーキング&トレーニング教室を開催予定になっております。委員の出席をお願いしたいと思っております。25 日スポーツ・文化賞表彰式、福祉センターで 16:00 からということで委員の出席をお願いしたいと思っております。

以上でございます。

○委員長 続きまして、学校給食センター関係を給食センター所長お願いします。

○給食センター所長 前回 11 月 18 日からの学校給食センター関係の事務報告です。12 月 24 日 2 学期の給食を終了しております。1 月 20 日 3 学期の給食を開始しております。

以上でございます。

○委員長 事務報告が終わりました。何かご質問ございますか。

○学校教育係長 学校教育関係で報告漏れがありましたので、報告いたします。12 月 25 日第 14 回教育委員会議。12 月 1 日の教育支援委員会（判定会議）ですけれども、そこについては来年度の就学の判定のほうを行っております、特別支援学級、現在いる児童生徒についてはそのまま進級ということで。新たに福島小学校のほうで新入学の児童が支援学級新設ということです。あと、今の 3 学年の児童が特別支援学級、情緒学級に入級という判定ができております。

以上です。

○委員長 ご質問ございますか。

（「なし」との声あり）

○委員長 質疑なしと認め、事務報告を終結いたします。

議案第 1 号 平成 27 年度福島町スポーツ・文化賞受賞者の決定について

○委員長 日程第 4、議案第 1 号、平成 27 年度福島町スポーツ・文化賞受賞者の決定についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。生涯学習課長お願いします。

○生涯学習課長 議案の 1 ページをお願いいたします。議案第 1 号、平成 27 年度福島町スポーツ・文化賞受賞者の決定について。平成 27 年度福島町スポーツ・文化賞受賞候補者として、次のとおりス

スポーツ・文化賞選考委員会より答申があり、福島町スポーツ・文化表彰規則第5条の規定により決定したいので、意見を求めます。平成28年2月2日提出。福島町教育委員会。説明する前に本日配布しました選考基準をご参考をお願いします。選考基準のまずは、第2条の(1)のイ、スポーツ賞について。スポーツ賞とは権威あると認められる支庁管内規模以上の大会において優勝した者又は全道規模と同等以上の大会において第3位以上に入賞した者あるいは全国大会に出場した者というようになっております。これで何年か前にスポーツ賞に該当しない者でもできるだけ子どもたちの励みになるということで、アのスポーツ奨励賞を設けました。スポーツ奨励賞については、スポーツ賞の該当にならない者のうち、標準記録や順位等の達成により、権威ある全道規模と同等以上の大会に出場した者というようになっております。オのスポーツ指導者賞の(イ)、永年、地域のスポーツの健全な普及発展に貢献し、その功績が極めて顕著な者というようになっております。(2)の文化活動関係につきましては、アの文化賞、(ア)権威あると認められる支庁管内規模以上あるいは全道規模と同等以上の大会等において優秀な成績を納めた者、イの文化功績賞、(ア)権威あると認められる全道または全国規模の大会等において上位入賞等、極めて優秀な成績を納めた者ということで選考基準になっております。推薦の内容につきましては、別紙により、生涯学習課長補佐のほうから説明をいたします。よろしくお願いします。

○生涯学習課長補佐 それでは別冊1、議案第1号関係をお願いします。今回の受賞者は、1ページから6ページとなっております。スポーツでは個人33人、6団体の23人、文化賞では個人12人、4団体26人が受賞となっております。先程、教育長からもありましたとおり、昨年度と比較しまして人数が増えております。昨年度と比較しますと45人の増というかたちになっております。

1ページをお願いいたします。まずスポーツ奨励賞です。順番に読み上げていきたいと思っております。よろしくお願いします。1番、野坂亜衣さん。第17回千代の富士杯争奪相撲大会、1年生女子の部で第3位。2番、白川仁胡さん。第2回わんぱく相撲函館場所、2・3年生女子の部で準優勝。3番、小熊伶糾君。第34回南北海道空手道選手権大会、小学3年生男子組手の部で準優勝。4番、船尾凜さん。第2回わんぱく相撲函館場所、4・5年生女子の部で準優勝。5番、湊由佳さん。第17回千代の富士杯争奪相撲大会、4・5年生女子の部で準優勝。6番、湊由季さん。第2回わんぱく相撲函館場所、4・5年生女子の部で第3位。7番、福井唯菜さん。第50回道新杯春季陸上競技大会、5年女子100mで第3位。全道大会に出場しております。8番、小山望愛さん。地区大会で標準記録を突破し、第33回北海道小学生陸上競技大会に出場、6年女子砲丸投で第4位。9番、西川優々花さん。地区大会で標準記録を突破し、第33回北海道小学生陸上競技大会に出場、6年生女子砲丸投で第5位。10番、越後谷詩南さん。第70回道南春季陸上競技大会、6年生女子走幅跳で第6位。標準記録を突破し、全道大会に出場しております。11番、成田志君。地区大会で標準記録を突破し、第17回北海道ジュニア陸上競技選手権大会に出場、共通ジャベリックスローに出場。12番、西村永貴君。地区大会で標準記録を突破し、第17回北海道ジュニア陸上競技選手権大会に出場、共通円盤投で第4位。13番、中塚友哉君。函館選抜選手として、第33回北海道ジュニアオールスターバスケットボール大会に出場。14番、石岡泰眞君。Kボール函館選抜選手として、2015北海道知事杯争奪KWB秋季野球大会に出場。15番、菊地春紀君。第48回道南高校新人陸上競技大会、高校生男子走高跳で第2位。全道大会に出場しております。16番、菊地宗也君。第68回函館支部高等学校陸上競技選手権大会、高校男子5000m競歩の部で第3位。全道大会に出場しております。17番、櫻庭祐香さ

ん。第48回道南高校新人陸上競技大会、高校女子やり投げの部で第4位。全道大会に出場しております。18番、鎌田陸斗君。第31回北海道高等学校新人陸上競技大会、5000m競歩の部で第7位。19番、平沼瑠奈さん。第70回国民体育大会陸上競技北海道選手選考会、少年A3000mで第7位になっております。

続きましてスポーツ賞です。20番、小熊侑華さん。第34回南北海道空手道選手権大会、幼児組手の部で優勝。21番、野坂朋矢君。第2回わんぱく相撲函館場所、5年生男子の部で優勝。全国大会に出場しております。22番、平山奏さん。第70回道南春季陸上競技大会、6年女子砲丸投で優勝。全道大会に出場しております。23番、阿部玲二君。第53回北海道空手道選手権大会、6年生男子組手の部で第3位。全国大会に出場しております。24番、平沼連君。地区大会の標準記録を突破し、第17回北海道ジュニア陸上競技選手権大会に出場、1年生1500mの部で第1位。全国大会に出場しております。25番、木村楓さん。第48回道南中学新人陸上競技大会、中学女子3000mで第1位。全道大会に出場しております。26番、平山響さん。第17回北海道ジュニア陸上競技選手権大会、共通円盤投で第1位。全国大会に出場しております。27番、小川亜美さん。第64回渡島中学校陸上競技大会、中学3年女子100mで第1位。全道大会に出場しております。28番、佐々木恋さん。第64回渡島中学校陸上競技大会、中学女子砲丸投で第1位。全道大会に出場しております。29番、菊池虎之介君。第18回北海道小中学生相撲選手権大会、中学男子無差別級で優勝。全国大会に出場しております。30番、木村蓮君。第36回北海道中学校相撲大会、個人の部で第2位。全国大会に出場しております。31番、佐藤正成君。第18回北海道小中学生相撲選手権大会、中学男子軽量級の部で第2位。32番、坂口颯君。第18回北海道小中学生相撲選手権大会。中学男子軽量級の部で第3位。33番、小室晶暉君。第66回全

国高等学校駅伝競走大会、男子の部に出場しております。

続きまして団体スポーツ奨励賞です。34番、福島中学校駅伝チーム女子、第33回北海道中学駅伝競走大会出場。7名のメンバーとなっております。

続きまして団体スポーツ賞になります。35番、北斗道場。第34回南北海道空手道選手権大会、小学生高学年団体組手の部で準優勝。メンバーは阿部玲二君となっております。36番、福島中学校駅伝チーム男子。第33回南北海道駅伝競走大会、中学生男子の部で優勝。8名のメンバーとなっております。37番、福島中学校相撲部。第36回北海道中学相撲大会、団体戦の部で優勝。5名のメンバーで全国大会に出場しております。

続きまして団体スポーツ指導者賞でございます。2団体となっております。38番、福島町相撲協会。受賞理由、平成8年に同協会を設立し、地域スポーツの普及発展及び横綱の里として相撲普及に大きく貢献し、また、相撲大会の誘致を積極的に行い、地域の活性化に対しても寄与した。続きまして39番、福島町相撲スポーツ少年団。受賞理由、平成8年に福島町相撲協会が組織したことを機に、少年団部門も設立し地域相撲の普及や各種大会出場に向け週2日の稽古に励み、全道大会で活躍するレベルの選手の育成に成果を上げ、また、全国大会出場者を輩出するなど、当町の地域スポーツの発展及び横綱の里づくりとして大きく貢献したということになっております。

続きまして文化賞でございます。1番、澤田衛児君。第56回全道漁協みな貯金運動協賛、海の子作品展で佳作。2番、新山董さん。第56回全道漁協みな貯金運動協賛、海の子作品展で優良。3番、水澤柚芽さん。第56回全道漁協みな貯金運動協賛、海の子作品展で佳作。4番、村上桃華さん。平成27年度牛やミルクのある風景絵画コンクールで金賞。5番、佐々奈波さん。第37回北海道管楽器個人コンクール函館地区大会、中学生の部で金賞。6番、

新山蘭さん。第56回全道漁協みな貯金運動協賛、海の子作品展で佳作。7番、砂山知宙君。平成27年度いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール、ネットトラブル根絶部門の標語、高等学校の部で優秀賞。8番、梅澤萌さん。平成27年度いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール、いじめ根絶部門の標語、高等学校の部で優秀賞。9番、大山雪貴さん。平成27年度北海道高等学校商業実務競技新人大会、ワープロ競技、個人の部で第2位。10番、花田翔君。平成27年度北海道高等学校商業実務競技新人大会、ワープロ競技、個人の部で第3位。11番、大山瑞稀さん。平成27年度第60回北海道高等学校ワープロ競技大会、個人の部で佳良。12番、若狭千代治さん。受賞理由、昭和40年代に福島町将棋同好会を発足し、昭和57年からは町民将棋大会を開催するなど、将棋を通じて少年への情操教育や町内文化活動に大きく貢献したということになっております。

続きまして団体文化賞でございます。13番、福島中学校吹奏楽部。第60回北海道吹奏楽コンクール函館地区大会、中学校C編成の部で金賞。19名のメンバーでございます。14番、福島商業高等学校。受賞理由、北海道高等学校商業教育フェアに参加により、地場製品のPRを商業実践の授業の一環として長きにわたり実施し、道内外への福島町特産品の普及PRに大きく貢献した。15番、福島町フォトサークル。受賞理由、長きにわたり町内イベントの写真撮影や、町民文化祭への多数の出展など積極的に活動しており、また、地域の特色のある風景などに触れる機会の創出など、地域文化振興に寄与したということになっております。

最後に団体文化功績賞でございます。16番、福島商業高等学校。平成27年度北海道高等学校商業実践実務競技新人大会、ワープロ競技の部で団体優勝。5名のメンバーでございます。

以上で説明を終わります。

○委員長 提案理由の説明が終わりました。質疑を

行います。なにかご質問ございますか。

○委員 去年と選考基準が変わっているわけではないですね。

○生涯学習課長 変わっていません。

○委員 わかりました。あと、団体文化賞のところで長きにわたりとありますが、概ね何年くらいを基準にしているのでしょうか。

○生涯学習課長補佐 10年程度を基準にしています。

○委員長 他にご質問ございませんか。

(「なし」との声あり)

○委員長 質疑なしと認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。ただ今議題となっております議案第1号について、原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○委員長 異議なし認めます。よって議案第1号については原案のとおり決定いたします。

議案第2号 福島町各種奨学生の選定について

○委員長 日程第5、議案第2号、福島町各種奨学生の選定についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。学校教育課長お願いします。

○学校教育課長 議案の2ページをお願いいたします。議案第2号、福島町各種奨学生の選定について。福島町各種奨学生として別紙のとおり願出がありましたので、福島町奨学資金条例第4条の規定及び福島町小笠原実奨学金基金条例第7条の規定により奨学生を選定したいので、意見を求めます。平成28年2月2日提出。福島町教育委員会。

以下、個人情報に関する表現及び個人が特定される恐れのある部分を削除しています。

詳細につきましては別冊2で説明をいたします。1ページをお願いいたします。福島町各種奨学生応募者ということで、2名の方から願出がありました。1番、この方については奨学金種別、町の奨学資金

として月額30,000円×13ヶ月分で390,000円の希望でございます。2番、奨学金種別、一時金として町の奨学金700,000円、小笠原実奨学基金から月額20,000円、町の奨学基金から月額10,000円を合わせて月額30,000円×24ヶ月で一時金と合わせまして合計が1,420,000円ということでございます。そして1番と2番の借入合計額が1,810,000円となります。2ページから奨学資金の願書の写しが付いております。

以上で説明を終わります。

○委員長 提案理由の説明が終わりました。暫時休憩いたします。

《休憩18:51~19:08》

○委員長 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。質疑を行います。ご質問ございますか。

(「なし」との声あり)

○委員長 質疑なし認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。ただ今議題となっております議案第2号について、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○委員長 異議なしと認めます。よって議案第2号については原案のとおり決定いたします。

議案第3号 平成27年度福島町一般会計補正予算(教育費関係)について

○委員長 日程第6、議案第3号、平成27年度福島町一般会計補正予算(教育費関係)についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。生涯学習課長お願いします。

○生涯学習課長 3ページをお願いいたします。議案第3号、平成27年度福島町一般会計補正予算(教育費関係)について。平成27年度福島町一般会計補正予算(教育費関係)を町と協議の上、平成27年度福島町議会定例会2月会議に提案したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条

の規定により、意見を求めます。平成28年度2月2日提出。福島町教育委員会。4ページをお願いいたします。平成27年度福島町一般会計補正予算(教育費関係)の歳出でございます。10款、教育費。5項、社会教育費。1目、社会教育総務費。社会教育総務費が補正前1,079,000円、補正額60,000円、合計が1,139,000円になります。補正の内容は報償費であり、スポーツ・文化賞の表彰に関わる報償費であります。先程説明しましたが当初50人の予定で予算を計上しておりました。12月5日5団体分、20,000円の補正をしておりますが予算の倍の94名の推薦があり、今回60,000円の補正をお願いいたします。

以上でございます。

○委員長 提案理由の説明が終わりました。暫時休憩いたします。

《休憩19:13~19:28》

○委員長 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。ご質問ございますか。

(「なし」との声あり)

○委員長 質疑なし認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。ただ今議題となっております議案第3号について、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○委員長 異議なしと認めます。よって議案第3号については原案のとおり決定いたします。

閉会宣言

○委員長 以上で本委員会に付議された案件は全て終了いたしました。よって平成28年第1回福島町教育委員会会議を閉会いたします。本日はご苦勞様でした。